

科目名	在宅看護学課題研究Ⅱ Special ResearchⅡ in Home Care Nursing			担当教員 (研究室番号)	未定		教員への連絡方法 (メールアドレス)					
履修 年次	2年次 前期	科目 区分	専門科目		選択 区分	分野 必修	単位数 (時間)	4(60)	授業 形態	特別研究	科目等 履修生	否
											遠隔授業	一部
科目 目的	在宅看護学分野の特論・演習を踏まえ、研究課題に沿って、在宅看護の活動の充実・発展に向けた理論を創造する。											
ディプロ マ・ホリ ン (DP)	主要なDP	6. 看護実践の場における看護専門職者や看護学生に対する教育能力を修得している。										
	関連する DP	3. 地域の特性や変化する社会のニーズを的確に捉え、看護学教育および実践看護学に関する課題を追及していける研究能力を身につけている。										
到達 目標	1. 研究課題を明確にする。 2. 研究計画書を作成する。 3. 研究倫理審査申請書を作成し、研究倫理委員会に提出する。											
成績評価方法 (基準)	研究計画書及び倫理審査申請書を作成、提出する過程での学修への取り組み(40%)、研究計画書(30%)、倫理審査申請書(30%)から総合的に評価する。											
教科書	各自のテーマに合わせたテキストを個別に推薦する。											
参考書等	各自のテーマに合わせたテキストを個別に推薦する。											
受講者への メッセージ	主体的学修を望む											
備考												
学 習 内 容												
在宅看護領域において、終末期がん患者の看護、在宅ホスピスケアシステムの構築、在宅療養患者と家族への支援を研究課題とし、これらに関する研究指導を行う。 ・担当教員による個別指導の形で行う。 文献レビュー 研究テーマの明確化 研究方法、分析方法の選定 ・問題意識を明確化するための、関連分野の文献レビューを行い、研究課題を吟味し、研究テーマを明確にする。 ・研究テーマに適した研究方法、分析方法を選定する。 ・研究計画書作成 ・研究実践の前段階として、対象の選定、同意書の内容等の検討を行い、研究倫理審査申請書を作成し、研究倫理委員会に提出する。 ・作成した研究計画書に基づいて、具体的な研究実践に向けて、スケジュール立案をする												